

| | | |
|---|--|---|
| 令和3年度 第2回 新潟市犯罪のない安心・安全なまちづくり推進協議会 議事録 | | |
| 開催日時 | 令和4年2月3日(木) 午後2時～午後3時30分 | |
| 場 所 | 新潟市役所本館6階 講堂 | |
| 出席者 | 委員 | 野口委員 佐久間委員 高橋(誠)委員 高橋(伸)委員 長井委員 西村委員 中野委員 保坂委員 齋藤委員 計9人 |
| | 事務局 | 市民生活部長 市民生活課長 安心・安全推進室長 同主査 同主事 計 5人 |
| 内 容 | <p>1 開会</p> <p>2 市民生活部長あいさつ</p> <p>3 議事</p> <p>4 その他</p> <p>5 閉会</p> <p><input type="checkbox"/>市民生活部長 <挨拶></p> <p><input type="checkbox"/>各委員 <自己紹介></p> <p><input type="checkbox"/>事務局 <議事(1) 令和3年の新潟市犯罪発生状況について説明></p> <p><input type="checkbox"/>事務局 <議事(2) 第5次推進計画における数値目標の達成状況について説明></p> <p><input type="checkbox"/>長井委員 青パトの関係ですが、なかなか手続きが難しいなどの問題があつてあまり伸びていないとの話がありました。以前の協議会で意見を言ったことありますが手続きを簡単にして地域の人がもっと青パトを利用できるような方法を検討していただきたい。</p> <p><input type="checkbox"/>事務局 青パトの登録につきましては、手続き等について説明を尽くしまして一緒になって進めてまいりたいと思いますのでよろしくお願いたします。</p> <p><input type="checkbox"/>事務局 <(3) 第5次推進計画の取り組み状況と重点取り組み事例について説明> <各区の取り組みについて区担当より説明></p> <p><input type="checkbox"/>中野委員 色々な地域で様々な活動をされていて素晴らしいと思いましたが、最近の犯罪の傾向として特殊詐欺もそうですし、子どもに対する事件もそうですが、犯罪者が俳優並みの演技</p> | |

力を身に付けていて、犯罪者なのに犯罪者に見えないように振る舞ってうまく騙して電話をかけたり、子ども達に声をかけるという犯罪が多いなと思います。そうすると、お年寄りも子どもも自らの意思で振り込みに行ったり、犯罪者について行ったりという傾向の犯罪が多いのではないかと思います。そういった犯罪の場合、子どもに対する安全教室ですとか「イカのおすし」ですとか色々言われていますけれど果たして効果があるのかと常々思っておりまして意見として聞いていただければと思っておりました。

それから、コロナ禍ということで防犯カメラを設置してもマスクをしている人が非常に多いので、以前に比べて防犯カメラの効果も低下しているのではないかと懸念材料として考えておりました。

□事務局

大変貴重なご意見ありがとうございます。今日は県警さんはいらっしゃっていないのですが、県警さんとも意見交換したり、体験教室等の手法についても改善に努めていきたいと思えます。引き続きご意見をいただければと思えます。

□高橋（伸）委員

防犯カメラの効果・検証という部分があったのですが、資料には令和元年分の調査とありましたが今後も設置した団体にアンケートを行っていただき、どんな効果があったのかもお示しいただきたい。それを使って自分の地域にも設置を進めていければと思えますのでよろしくお願います。

□事務局

ご意見ありがとうございます。3カ年に渡りまして防犯カメラの補助・支援をさせていただきました。防犯カメラの設置効果というのは客観的な数値で掴みづらいものがありまして、まずは設置いただいた地域のご意見、実際どう思っているのか、どういう反響があったか、その後の安心に繋がっているかといったところの意見を上げていただきました。また併せて、時間が経つと県の指針に従った管理・運用について曖昧になっていることもありかねませんので、再確認も兼ねてチェックしていただいています。

集計結果については令和元年のものが取りまとまっていますが、令和2年、令和3年に設置した団体に対してもアンケートを行い、集計した上で皆様と共有していきたいと思えますのでよろしくお願いたします。

□長井委員

防犯カメラの件ですが、私共の地域では指導いただきながら設置をしていますが、抑止力の点で非常に効果がありました。防犯カメラがあると表示をしたことから他所から来た人が気にして、非常に良かったと感じています。来年度の予算や補助率についてどういった考えをお持ちでしょうか。

□事務局

ご意見大変ありがとうございます。来年度の防犯カメラに関する事について予算は議会の承認を得てということになりますが、方向付けとしては3年間補助率を上げて重点的にやってみようと思えます。来年以降無くなるよう地域活動補助金の中の一つのメニューとして、また県も補助金を検討しているとのことですのでそういったものも活用しながら続けていく方向で調整を進めているところでございます。

□長井委員

ありがとうございました。

□齋藤委員

子どもの体験型安全教室を指導員としてやらせていただいています。防犯ブザーに関して1年生のころは電池もしっかりありますが学年が進むにつれ防犯ブザーの電池が劣化し、いざという時に使えないのではないかと感じています。市から学校に呼びかけて、1年に1回でも良いので防犯ブザーの点検をお願いしたいと思います。現場で指導している立場からお願いしたいと思います。

□事務局

学校支援課です。全ての子どもが防犯ブザーを持っているかというところが関係してくると思いますが、ご意見いただいたように、せっかく防犯ブザーを持っていても使えない状態のものもあるよだということは、機会を見て各学校に情報提供したいと思います。

□齋藤委員

よろしくをお願いします。

□高橋（誠）委員

防犯カメラの関係で、実は市民生活課にも中央区自治協議会から意見させていただいております。令和3年度でこの事業が終了するというところで6分の5の補助は止めるということだったのですが、地域活動補助金で出るということでこれから防犯カメラをつける方もいらっしゃると思いますが、心強いお言葉でした。実際、中央区の栄地区の学校の近くで昨年殺人事件がありまして、その時に防犯カメラが有効だったと犯人の逮捕に繋がったと聞いています。防犯カメラを設置し続けることが重要と思います。また、設置条件、同意書が凄くハードルが高いです。同意書の内容は県の指針で決まっていると思いますが、独断と偏見で町内会長が設置しないと団体の話では設置できるようなものではありません。書面会議でも提案しましたが、そのハードルを下げただければ防犯カメラの設置は簡単にできるのではないかと思います。私の娘が東京都三鷹市にいまして、三鷹市では電柱に三鷹市教育委員会が防犯カメラを設置している表示をし、防犯カメラが設置されていました。通学路もそうですが、本来であれば行政で設置してもらえば良いのですが、今のところは町内会が同意を得て、設置しなければならない。小針の痛ましい事件がありましたが、だんだん意識が薄れてきているのではないかとということで、市民生活課に訴え続けたのですが、事務局の話は心強い言葉でしたので皆さんも防犯カメラをつけていただけたと思います。

□事務局

貴重なご意見大変ありがとうございます。防犯カメラにつきましては先程申し上げたとおり今の時期に明言するのは難しいところがありますが、現在、地域活動補助金を所管する市民協働課とも協議していますし、設置後の更新の問題などもありますのでそういったところもカバーできるように打合せを進めているところであります。また、プライバシーの問題も難しいところもありますが、事例を積み重ねて方向性を見出したいと思っております。引き続きご協力をお願いしたいと思います。

□事務局

< (4) 第6次推進計画案について説明 >

□長井委員

私は3期目になり以前にも申し上げましたが、計画案の中に「家庭におけるしつけ」とあって、子どもには挨拶をしなさいと指導があるようですが、親のしつけも計画案の中には必要ではないか。見守りをやっけていても、親が挨拶をすることはほとんどない。子ども達は素直に挨拶をしているわけですから、親も見守りなどをする地域の人に挨拶できるようにしてもらいたい。第6次計画を進める中で親も子どもと同じように地域の人に挨拶をするんだという指導も取り入れて進めていただきたい。

□高橋（誠）委員

地元の入舟地区防犯協会がありますが、街頭活動で目標を決めています。当時の教頭先生と一緒に毎月第2月曜日登校の朝7時半から8時、春と秋の交通安全運動の期間、それから春・夏・冬休みの後に行っており、目標を決めて実施しています。市も具体的にスローガンとして、例えば「毎月第2月曜日は全市で子ども見守りをしましょう」とかスローガンを入れた方が良いのではないかと考えております。実際にやっている者からの意見です。

□事務局

リアルな現場での肌感のある貴重な意見だと思います。計画はこれで進んでいきますが、いただいた意見は事業を行っていく上で検討してまいります。

□議長（野口委員）

それでは、今後、協議会から市長宛てにこの推進計画の内容で適当かどうかお答えする答申の手続きとなりますが、答申の手続きにつきましては、これまでいただいている意見を踏まえまして会長である私に一任いただき、事務局の間で整理のうえ取り決めを行いたいと思いますが、いかがでしょうか。

□各委員

異議なし。

□議長（野口委員）

異議がないようですのでそのような対応で進めさせていただきたいと思います。最後に議事全般を通しまして、ご意見等ございますか。

□高橋（伸）委員

今、感染下にあつて高齢者の方々が孤立化している状況にあると思います。高齢者が被害に遭わないように丁寧な案内・周知が必要だと思いますのでその辺に力を入れていく必要があると思います。そして、今日の新聞にも出ていましたし、昨日県警からも配信がありました。子ども達を狙うSNSに潜む危険という動画が送られてきました。大変有効なものだったので、生かしていかなければいけないと思います。中高校生向けの動画でしたが、今は小学生でもそういう危険が隣にありますので、小中学生にもSNSの危険性を周知していく必要があると思います。

□高橋（誠）委員

青パトにつきまして書類が煩雑だという意見がありましたが、中央区は現在1団体1台

ですが、今度私の車を入れまして2台増やして3台になります。現在、青パトの申請手続きをやっている最中ですが、警察署生活安全課の係長とやったら大変スムーズに書類が出来ます。書類は少し多くなるかもしれませんが、区役所だけでなく是非生活安全課の係長と一緒にやると良いと思います。いかがでしょうか、西蒲区の委員の方。

□長井委員

はい、わかりました。

□中野委員

推進計画案の中の防犯意識の高いひとづくりについてですが、出席している方は皆さん防犯意識の高い方でいらっしゃいます。一般の方々の防犯意識をどう高めていくかが非常に重要だと思うのですね。人の気持ちを変える、意識を変えるというのはものすごく難しいことで2年半くらいコロナ禍でどんなに気を付けましようと呼びかけてもなかなか人の気持ちを変えることが難しいことは、私達も目の当たりにしてきましたと思いますが、防犯に関しても、どんなに啓発活動を頑張って気を付けてと言ったとしても、防犯意識を高める、人の気持ちを変えるというのは難しいことだと思うので、警察だとか自治体だとか防犯団体の人がやっても限界があると思うのです。私たち委員の中に心理学に詳しい人とかを入れて、どうすれば人の気持ちを変えられるのかなど違う視点からアドバイスを頂けるような機会があると良いのではないかと思います。先程も防犯カメラの話で申し上げましたが、コロナ禍になってマスクをして防犯カメラに顔が映りにくくなったことも含め経済状況も悪化していますし、外出を控えるようになったことと、リモートワークが増えてIT化が全世界で進行していくなど、日本だけでなく世界の状況が変わってしまったのです。犯罪の傾向もかなり変わってきていると思いますので、従来のやり方で良いのかということをもう一度考え直す機会にあるのではないかと思います。

□佐久間委員

最近、性被害が増えているということで、私も仕事の中で性被害の相談が増えています。また、スマホを小学校低学年から使用するようになっていきますし、家にいる時間が増えたことによりSNSの使用時間が増え、それが性被害に結びついている例もあります。小児性愛者が増えていることもあり、男女関係なく子どもの性被害の対策をもっと考えていく必要があると思います。先生達も忙しく、勉強が大事なのも分かりますが、もっと自分の身は自分で守るという観点で考えていくことが被害の防止につながると思います。

□長井委員

以前、私の地域で登校時に通学路で児童の怪我が発生しました。学校は働き方改革で7時45分まで連絡が取れないのです。私達みまもり隊は何かあったら新潟市の代表電話番号に連絡してくれと言われていますが、電話してもなかなか電話に出なかったのです。地元の校長に話したら、本来は個人の電話は教えられないが何かあったら連絡してと電話番号を教えてくださいました。また、先日も小学校2年生が登校中に歩道脇の側溝に足を踏み入れました。パトロール隊員が学校に連絡したが、7時45分前のため連絡が取れませんでした。セーフティスタッフがみまもり隊の代表に連絡をし校長に連絡を取ってもらったところ、校長の指示で小学校に出勤していた先生が現場に向かい、医者に見せて怪我もなく終わりました。私が言いたいのは、7時45分であれば先生はもう学校に来ているのです。この前も具合の悪い小学2年生が歩いてきたので7時48分だったため連絡をしたが学校は電話に出なかったのです。見守りしている人の中では「何かあったら消防か警察に連絡した方が良さな」という話も出ています。教育委員会でももう少し難しくない連絡方法を検討していただきたい。よろしく願いいたします。

| | |
|-----|--|
| | <p>もう一つだけ話しさせてください。1年生に「今日給食で何食べてきた」と聞いたところ毎日話しかけてくれるようになりました。今後も活動を継続していきたいと考えるようになった今日この頃です。</p> <p>□西村委員 犯罪抑止のための防犯カメラの設置というところ、プライバシーの問題もあると思いますが重大犯罪、空き巣など、軽微な犯罪にも防犯カメラが効果を発揮すると思っております。新潟市としても設置に力を入れていただきたいと思っております。</p> <p>□保坂委員 色々な意見やお話を聞く中で、小学生に関わることも多々耳に入ってきましたので、ぜひ防犯ブザーだとか朝の見守りで何かあったときに学校に連絡が取れないというところ、これらはしっかりと意見として聞いて、校長会などに持ち帰り、今後どういう風にするのかという検討、このような意見が出ているということを伝えていきたいと思いました。ありがとうございました。</p> <p>□議長（野口委員） 皆様、大変お疲れ様でした。スムーズな進行にご協力いただきありがとうございました。以上で議事を終わりたいと思います。事務局にお返しします。</p> <p>□事務局 大変ありがとうございました。第6次推進計画につきましては、今後答申をいただき庁内の手続きを経た後、市民の皆様へ公表となり、令和4年度からこの計画に沿った形で各種事業を展開してまいります。 それでは以上をもちまして令和3年度第2回「新潟市犯罪のない安心・安全なまちづくり推進協議会」を閉会いたします。 今後とも、犯罪のない安心・安全な新潟市の実現に向けて精一杯頑張っておりますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。本日は大変ありがとうございました。</p> |
| 報道 | 1社 |
| 傍聴者 | なし |